



チャレンジ!一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.20
令和5年 7月 5日
文責:校長 酒井 健

◇郡山市陸上交歓会、日新カップ地区予選・県大会・・・目標に向かって！
走る！跳ぶ！投げる！・・・子どもたちの汗が輝いて見えた各種スポーツ大会でした。

- ◇小学生陸上競技交流大会地区予選〔6月10日(土) 開成山陸上競技場〕
- ◇郡山市陸上交歓会【6年生】〔6月19日(月) 開成山陸上競技場〕
- ◇小学生陸上競技交流大会県大会〔7月2日(日) 福島市:とうほうみんなのスタジアム〕



1秒でも速く、1cmでも遠くへ、高く・・・これまでの練習に熱心に取り組んできた高学年の子どもたちでした。自分の力を最大限に発揮することができた各種大会でした。また、陸上交歓会では、市内の全小学校・義務教育学校の6年生全員が陸上競技場に集まりました。そのような中で、橋小学校の子どもたちは、同じ学校の友達を真剣に、盛大に、元気に応援していました。とっても立派な姿でありました。陸上競技においても大活躍の子どもたちでした。



◇南側校舎1階廊下が「七夕通り」になっています。



南側校舎1階廊下が、今、「七夕通り」となっています。笹には、子どもたちのお願い事が飾られていました。書かれている内容を全部読ませていただきました。本当にかわいいものですね。

- ◆ かそくが、けんこうにすごせますように
- ◆ たのしいことがいっぱいありますように
- ◆ やさしいひとになりたいです
- ◆ おとうさんのくだものが、いっぱいできますように
- ◆ せかいでいちばん大きいアイスを食べたい
- ◆ シチューを大きななべ1こぶん、たべれますように
- ◆ がっきゅうへいさになりませんように



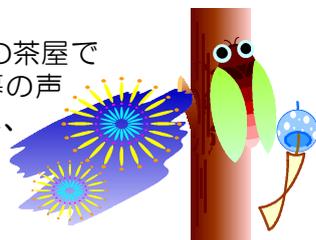
校長のひとりごと

「夏の風物詩」と言えば、風鈴、花火、スイカ割り、ひまわり、入道雲・・・たくさんありますが、私の中で「夏の風物詩No.1」は、日暮(ヒグラシ)です。夏の夕暮れ時に、どこからともなく聞こえてくる「カナカナカナ」「カナカナカナ」・・・心が落ち着きますね。

また、以前、山形県の山寺に行った時も、階段を上がるのに疲れ果て、途中の茶屋で玉こんにゃくを食べていると、「カナカナカナ」「カナカナカナ」という日暮の声が聞こえ・・・、体に清涼感が増していったという経験もあります。まさに、「閑さや 岩にしみ入る 蝉の声」でした。

今年はまだ日暮の声を聞いていませんが、間もなく聞こえてくることと楽しみです。真夏がすぐそこまで近づいていますね！

さて、さて、子どもたちは、今年、どんな「夏の風物詩」と出会うことでしょうか。



【校長のひとりごと】